

SPECIAL 特集 FEATURE

プロとして成長するための振り返り

保健師の「わたし」がもっている「前提」に気づく 宮崎紀枝／三井洋子

JNA モデル事業での気づきと保健師への影響 北岡公美

ナラティブを活用した自己の振り返り 保健師としての「わたし」を知る 宮島綾

人との交流で見えてきた保健師としての自分 後藤佳苗

特別対談 駐在保健婦の歴史に学ぶ 『駐在保健婦の時代 1942-1997』をめぐって 久常節子／木村哲也

特別記事 九州北部豪雨災害での保健活動 熊本サチ子

PHOTO & PICK UP

「保健師活動を世界へ」保健師ネットワーク構築に向けて 村中峯子

調査報告 地域における初妊婦の育児中の母親との交流における体験 渡邊奈津子・ほか

連載 母親支援の新しい形 母親の育児幸福感を高めるために 清水嘉子／『保健婦雑誌』に見る戦後史 木村哲也／ニュースウォーク 白井正夫／町で暮らし人と出会う 森まゆみ／研究室からのメッセージ 名寄市立大学

編集後記

●「健康に不安はない」「絶対調だからがん検診は受けない」という人がいるが、そういう人にこそ健康時の検査の必要性を理解してもらわなければならない。とくに「がん」はそれらしい症状が出てきてからでは手遅れのことが多いのだから、がん検診はできるだけ受けよう、ということになる。ただし、部位によって効果の違いがあるようで、今号特集の若尾先生の論文は必読です。

●今年の公衆衛生学会のキーワードの1つがソーシャル・キャピタルだった。健康を維持することは難しい。それを援助する仕組みの1つがソーシャル・キャピタルということだろうか。(杉之尾)

●公衆衛生学会に参加された皆様、お疲れ様でした。今回もまた新たな知見も得ることができ、毎回予想以上の充実感を得ることができる学会です。得られた情報を読者の皆様にも還元していききたいと思いますので、お楽しみに。●情報の還元といえば、ひっそりと『保健師ジャーナル』のTwitter(@hokenshiJ)やFacebookを展開しています。とくにFacebookは画像データのアップロードや管理、また各種Webサイトへのリンクなどに便利です。随時更新していきますので、「いいね!」はもちろん、いろいろな情報をお寄せください! (小路) Facebook URL <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

保健師ジャーナル 第68巻 第12号 2012年12月10日発行(毎月1回10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan

1部定価：1,365円(本体1,300円+税5%) 2012年年間購読料(税込, 送料弊社負担)：冊子版15,000円 冊子+電子版/個人18,000円 冊子+電子版/共有20,300円 電子版/個人15,000円 電子版/共有17,300円 販売部：☎(03)3817-5659

保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当 小路/杉之尾/伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。